



# 家族で聴きたい いのちのはなし

開催日時：2025年8月3日（日）10：00～11：00

開催日時：とわ助産院

参加数：2組（大人2名/30代：1名、40代：1名、  
子ども2名/9歳：1名、10歳：1名）

講師：助産師 楠りか

## 主催者から

前半は、いのちのはじまり～自分（胎児）が子宮内でどのように成長し、生まれたのかをふり振り返るように、イラストや模型、胎児人形でしゅみを学んだり、ワークを通して知るお話でした。赤ちゃん（自分）・母・周りの人のチカラ全部が合わさって生まれてきた自分はとても大切な存在であることを、保護者の方の出産時のお話を伺う中で、さらに自分事として感じてもらえていたら嬉しいです。

後半は、これから成長していく自分の身体と心の変化とそのセルフケアについて、イラストや媒体を用いながら具体例を交えてのお話、「自分のからだところを自分で守る」ということも、成長していく心身を大切にするために自分でできることのひとつとして、プライベートパーツとその守り方のお話、「みんなちがってみんないい」「自分も他のみんなも大切な存在である」ことを、ジェンダーのお話を通してお伝えしました。

はじめは少し緊張した面持ちでしたが、時折保護者の方とアイコンタクトをとったり、メモをしたり、質問したり、集中して真剣にお話を聞いてくださっていました。

小学校高学年のお子さんの中には、思春期が始まっておられる方もいらっしゃって、おうちでは話題にしにくい、話してもふざけてしまう、またどのように話したらよいか悩む、とまどうといった保護者の方の声も聴きます。

おうちの方と一緒に学ぶことの出来る機会をぜひ活用して、おうちでお子さんとお話するきっかけにいただけたらと思っています。ご兄弟姉妹、ご家族皆さんでの参加も大歓迎です！

## 参加者から

### 保護者から

- ・性教育というと、身体の変化がメインのイメージですが、心の変化や自分がうまれた時の話、まわりの人も大切にすることなど、たくさん大切なことを教えていただきました。ありがとうございました。
- ・少し思春期に入っているのか、親が話してもふざけてしまったり、ちゃんと聞けないこともあり、親以外の人から伝えてもらうことも必要かなと思い、参加しました。他の人から話を聞いたあと、親子でもう一度話してみたいと思いました。親の私も、息子が生まれてきた時のことを思い出し、初心に帰れました！

### お子様から

- ・しらなかったことがいっぱいあったのしかった！ つぎもいろいろな話をききたいです！（たとえば、さんぶんかの人ほどんしごとをしているのかをくわしくきいてみたいもしたい！）
- ・赤ちゃんは、10か月で生まれて成長のスピードがはやいと思いました。